

# やけのそよ風



No.28

令和4年 12月 22日  
大阪市立焼野小学校  
校長 川辺 智久

## よいお年をお迎えください

8月下旬から始まった長い2学期が今日で終わります。子どもたちにとってどんな2学期になったでしょうか。

2学期は、5年生の林間学習、運動会、6年生の修学旅行、全校オリエンテーリング、作品展、各学年の校外学習



などたくさんの行事がありました。5年生の林間学習では、次の活動に向けてすばやく行動する姿や、友達を大事にして協力する姿が立派でした。運動会では、いろいろな競技や演技に全力でがんばる子どもたちの姿がきらきら輝いていました。6年生の修学旅行では、時間を守りすばやく行動できたことや、班でまとまって活動できたことが立派でした。ホテルのスタッフの方からも、礼儀正しさをほめていただきました。全校オリエンテーリングでは、高学年のリーダーを中心に、たてわり班のグループの仲間で協力し、仲良く楽しくすごすことができました。作品展では、子どもたちが一生懸命作ったり描いたりした作品は力作ぞろいで、とても見ごたえがありました。



各学年の校外学習では、行った先の施設や公園、電車の中でのマナーがよく、子どもたちの立派な姿を見ることができました。

がんばったのは行事だけではありません。毎日の学校生活の中での学習、係や委員会の仕事、掃除やあいさつ、そして、友達に優しくしたり仲良く遊んだりする姿など、いろいろな場面で子どもたちのよさが見られました。子どもたち一人一人が、2学期のがんばりに自信をもち、3学期からも次の目標に向かって努力してほしいです。



さて、明日からは18日間の冬休みに入ります。充実した冬休みにするため、終業式の講話の中で子どもたちに「2つの宿題」を出しました。

1つ目は、「新年の目標を立てよう」。1年の計は元旦にあると言われます。新しい年を迎えて、新しい気持ちで1年間の目標を決め、目標に向かって1年間取り組んでほしいと思います。

2つ目は、「体を大切にしよう」。何をするにしても、事故にあったりけがや病気をしたりしては、楽しい思い出が作れなくなってしまいます。この冬休みは「事故なし、ケガなし、病気なし」の3つの「なし」を心がけ、日々すごしてほしいです。また、コロナやインフルエンザにかからないよう、うがい、手洗い、空気の入れ替えなど、お家でも引き続き取り組んでほしいです。そして、令和5年1月10日の3学期始業式には、一人一人が新しい年の希望や目標をしっかりと持って、元気に登校してほしいと思います。

今年は、感染症対策により、保護者の皆様方には学校行事などの来校者の制限、毎日の検温と記録など様々なご不便やご苦労をおかけしました。しかし、そのような状況の中、様々な面でご理解とご協力をいただいたことは、私たち教職員にとって大きな力となりました。この先もしばらくは感染症対策を余儀なくされる状況は続くことが予想されますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

今年1年、焼野小学校の教育に関わっていただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。



## 地域の方からお手紙をいただきました

毎年、「敬老の日」に向けて、子どもたち全員で、地域の高齢者の皆さんにお手紙を書いて渡しています。子どもたちが心をこめて書いた手紙に、地域の方からお返事をいただきました。

子どもたちは、日頃から地域のたくさんの方々に気にかけていただき、温かく見守っていただいています。陰ながら子どもたちを支えてくださっている地域の皆さんに対する感謝の気持ちをこれからも忘れないようにしてほしいと思います。



看護師もめざしている。おじょうさんへ  
お手紙 ありがとう ございまして  
私の父も孫も看護師をしています  
大変なお仕事ですが どうぞ がんばって下さい  
お紙で動物を折っているそうですね  
どうか がんばって下さい。 ありがとう ございまして

元気印のサッカー少年様 3/2  
「読んでくれてありがとうございます」  
と書いてくれていますので  
「書いてくれてありがとうございます」  
とお礼を言います。  
字が小さくとも読み取りやすい手紙です  
今年初めてお手紙をもらった  
うちの孫がいる71歳のじいじです  
孫たちは大阪に住んでいないので  
たまにしか会えません。 ちよさみじ  
かなあ〜

夢はサッカー選手なんですけど  
目標にかなってがんばる姿は  
とってもカッコイイですよ〜  
がんばってください  
Jに行ったら吹田でも長居でも  
応援に行きます。  
勇気をもらいました さくに元気に  
過ごします。 ありがとう

2022 9.M

## やけの Diary

★子どもたちの学校生活のようすは、本校ホームページでも紹介しています。  
随時更新していますので、ぜひご覧ください。

### 【町の幸福論 ―コミュニティデザインを考える―（6年生）】

6年生は、国語科で「町の幸福論 ―コミュニティデザインを考える―」の学習をしました。

2組では、「焼野小学校をどのようによくしていきたいか」について、「今の焼野小学校の課題」「課題を解決するための取り組み」「焼野小学校をよくするための提案」など、グループで考え、プレゼンにまとめて、11月11日に発表しました。子どもたちが考えたテーマは「学校をきれいにしよう」「全校児童の交流について」「いじめをなくそう」「けがを減らすために」「生活目標を守ろう」などでした。どの班も、わかりやすく、説得力のあるプレゼンでした。焼野小学校をよくするために、最高学年として自分たちが考えたことをぜひ実行してほしいと思います。



1組では、「わたしの住む町の未来について」をテーマに、グループごとにプレゼンをまとめました。「考えたことをぜひ区長さんに聞いてもらいたい!」との子どもたちの強い希望があり、12月14日に鶴見区長 内田忠憲様にお越しいただきました。発表内容は「緑がいっぱいで子どもたちがのびのび育つ町」「体を動かして健康を保てる町」「高齢者と子どものかかわりを深めるための町づくり」など。多くの班で共通して「人と人とのつながりを増やしていくことが大切」と考え、発表していました。子どもたちは緊張しながらも考えたことをしっかりと発表していました。すべての発表が終わった後、プレゼンの内容について区長に講評していただき、「とてもよい考えですね」とおほめの言葉をいただきました。